

5月 3日~5日 歩崎公園で 水族館まつり を開催



野だてで行なわれた抹茶と和菓子のサービス(左) 初体験のドクターフィッシュは「くすぐったい！」

ドクターフィッシュや野だてに 3,400人の人出でにぎわう 五月三日から五日の三日間、歩崎公園の市水族館で「水族館まつり」が開催されました。期間中は連日晴天に恵まれ、約三千四百人が歩崎公園に登場。 今回のまつりの目玉は、水族館内でのドクターフィッシュと「カラ・ルフア」体験コーナー。体験した子どもたちからは、「こわーい、くすぐったいー」などの声が聞かれました。 また、同期間中は、今年初の出航となった観光帆船引き船の特別操業が行なわれ、写真愛好家や帆船引き船を一目みようという家族連れなどでにぎわいました。

板橋区交流事業 で 39人の区民が参加 5月 12日



協力し合って掘り起こしたタケノコに大喜び

タケノコ掘りと田植えを体験 かがすみがうら市と交流がある東京都の板橋区から、五月十二日、三十九人の区民が市を訪れ、タケノコ掘りや田植えを体験、市内の自然を満喫しました。 タケノコ掘りは、牛渡地内の竹林をお借りして、およそ一時間行なわれました。参加者は、親子や友人などと協力し合って、スコップを駆使しながらタケノコを掘り起こしました。田植えは、田伏地内で行なわれ、参加者はみな裸足で五畝分の田植えをしました。 当市を始めて訪れたという参加者の女性は、「かがすみがうら市は、またすばらしい自然がたくさん残っているところ。定年後はこんな自然の中で暮らしてみたい。」と話してくれました。

5月 27日 市内一斉統一美化キャンペーン を実施



早朝から地区内のゴミ拾い(下原3班)

二トン車八台分のゴミを回収 茨城県は、環境美化の推進と資源の有効利用の促進など、環境保全に対する県民の意識の高揚を図ることを目的に、空き缶などの一斉回収などの環境美化活動と呼びかけました。 この活動は、関東甲信越環境美化推進連絡協議会(関東十一都県の設定した五月二十七日の「関東地方環境美化運動の日」)を中心に行なわれたものです。 市内では、地域住民や事業所の方々にあって、空き缶などの一斉回収、住宅地周辺の清掃、公園や水辺の清掃、看板・はり紙の整理などが行なわれ、きれいな街の姿に戻りました。キャンペーンにより市内で集められたゴミは、およそ十五トンになりました。



第2代かすみがうら観光大使認定式 主催：かがすみがうら市

初代観光大使から意思と責任を受け継ぐ 第二代かすみがうら観光大使の認定式が五月二十日にあじさい館で行なわれました。観光大使に任命されたのは、十三日に実施された審査会で十二人の応募者の中から選ばれた大谷好美さん(右)、川上厚子(中)さん、橋本典子さん(左)の三人。 認定式当日、第二代観光大使は、観光協会長から認定証を授与されたあと、今後の活動に対する抱負を熱く語りました。また、当日出席した初代観光大使からは、活動するにあたっての注意点、特に健康管理に十分留意するようにとのアドバイスがあり、それらの言葉に真剣に耳を傾けていました。 観光大使の任期は二年で、今後は市のイベントなどに参加し、市の観光・特産物をはじめ、かがすみがうら市を広くアピールしていきます。

▼第二代観光大使に簡単なインタビューをしました。

【インタビュ内容】①氏名(フリガナ)②年齢③お住まいは?④自分の性格は?⑤趣味は何ですか?⑥普段のお仕事は?⑦かがすみがうら市はどんなところ?⑧観光大使に選ばれた率直な感想⑨観光大使としての抱負は?

3人の紹介

①橋本典子(はしものりこ) ② 30歳 ③かがすみがうら市 ④明るくてにぎやか ⑤テニス、ドライブ ⑥会社員 ⑦自然豊かで観光資源が豊富、地域の人々がやさしい ⑧会社の人に後押しされて応募してみたのですが、まさか選ばれるとは思いませんでした。 ⑨イベントに参加し、市内の観光事業を学びながら積極的にアピールしていきたいです。

①川上厚子(かわかみあつこ) ② 33歳 ③土浦市 ④マイペース ⑤茶道 ⑥会社員 ⑦水と緑が美しく、空気もいい ⑧大変光栄です。これから市の観光事業に携わることができると思うと、とてもうれしいです。 ⑨豊かな観光資源を持つ“かがすみがうら市”の魅力を広く紹介していきたい。一人でも多くの方にその良さを知っていただきたいです。

①大谷好美(おおたによしみ) ② 24歳 ③石岡市 ④愉快的な性格 ⑤ゴルフ ⑥言語聴覚士 ⑦自然と戯れることができる ⑧観光大使は市の観光アピールの“代表者”といえるので、選ばれてとても嬉しいです。 ⑨自分自身も楽しみながら、“楽しい観光”をアピールしていきたいです。

第2代 観光大使 決定!

5月 20日